

ほけんだより 9月

平成29年9月1日
 横浜市立平沼小学校
 校長 小西 俊光
 養護教諭 遠藤 梨那
家庭数

子どもたちのかわいい声が学校中に響き、久しぶりに会った子どもたちは大きくなったように感じました。日焼けをしていたり、髪型がかわっていたりしてちょっとお兄さんお姉さんになった雰囲気でした。保健室へ来た子には夏休みの楽しかった思い出を聞いています。子どもたちは爽やかな色々の経験をして心も体もたくましく成長したようです。

さて、9月に入り様々な学校行事が行われます。子どもたちが万全の状態を取り組めるように、夏休みのリズムから規則正しい生活リズムに戻していきたいです。夜は、お子さんに早く寝よう声かけをするとともに、体や脳を寝るモードにさせるために部屋の電気を消し、朝は太陽の光を浴びて元気モードでスタートするなど、ご家庭での協力をお願いします。

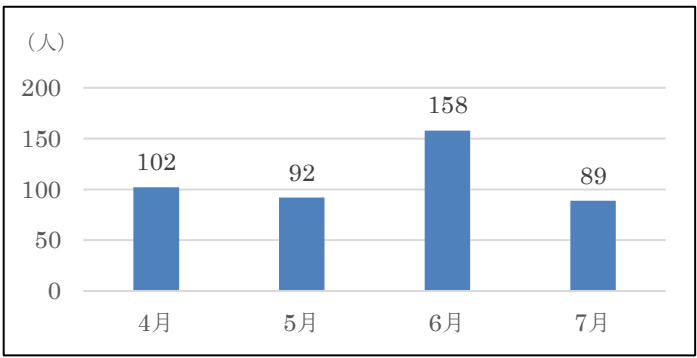


9月の保健目標

けがをしないように気をつけて過ごしましょう。

4月から夏休みの前までの約4か月間でけがをした人は次の通りです。病院へ行くけがをした人は約15人いました。校庭での遊び方や校舎内での過ごし方に気をつけて、思わぬ事故にならないよう、予防していきたいです。

今月、5年生は保健で「けがの予防」について学習します。どんな時、どんなところでけがをしやすいのか考えたり、実際にはどうすればよいか応急手当の仕方を学んだりします。子どもたちと授業を通して関わられる貴重な機会を楽しみにしています。



準備してありますか？ 非常持ち出し袋

- ★すぐに持ち出せるところに置いておきましょう。
- ★中身は定期的に交換するようにしましょう。(消費期限・使用期限に注意！)

【袋の中身(例)】
 非常食・水・携帯ラジオ・懐中電灯・救急医薬品・現金・衣類・タオル・トイレトペーパー・ウェットティッシュ・マスク・レインコート・簡易トイレなど

